

(別紙4(2))

事業所名：グループホーム やすらぎホーム金光

## 目標達成計画

作成日：令和 5 年 12 月 21 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4 (3)	様々な意見が聞けるように、運営推進会議のメンバーを増やしてみたいはかがでしょうか。	家族や地域の警察、学校、消防等に声をかける。	・家族は近況報告等の電話をした際に運営推進会議の出席を打診してみる。 ・地域の方は運営推進会議の際に現在出席している地域住民の代表の方に近隣施設でそのような取り組みをしている事業所があるか等を聞いてみる。	12ヶ月
2	35 (13)	災害に備えて、工夫をしてみたいはかがでしょうか。	・BCPを作成する。 ・備蓄品を充実させる。	・BCPIはR6. 3月までに完成させ、次年度からは訓練を行い、BCPのブラッシュアップを図る。 ・備蓄品はグループ内の他施設の状況を聞き、食料や水については業者より見積を取る。 ・不足分備蓄品を調達する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。